



【学校教育目標】「学ぼう 鍛おう 希望を語ろう」～心動かす～

ごあいさつ



桜の花が美しく咲いて今年も春が訪れました。小ヶ倉小学校の令和6年度が始まりました。3月の卒業式では、保護者の方に見守られながら卒業生27名が夢と希望に向かって本校を巣立っていきました。保護者・地域の皆様をはじめ、卒業生を6年間支えていただいた大勢の方々には感謝申し上げます。

さて、始業式では、4名の転入生を迎えました。本日は、新生28名が仲間入りし、令和6年度は、全校児童179名でのスタートとなりました。また、8名の教職員を迎え、職員体制も新たになりました。さて、新生はもとより、初日（始業式）には、それぞれ進級した在校生も新たな出会いにワクワクとドキドキを胸に、特別な思いで校門をくぐったことと思います。子供たちには、一年間の学校生活を通して、たくさんを経験し、その経験を成長に結び付けていってほしいと願っています。そのために、是非、「新たな気持ち」を意識して、令和6年度のスタートを切ってほしいと思っています。気持ちが新たになると、発見があります。今まで気付かなかった友達の良いところが見えてきたり、当たり前のように感じていた家族の温かい思いを再確認できたりします。何よりも新しい自分に出会うことができます。新しい気持ちで、友達や先生との出会いを大切にしながら楽しい学校生活を送っていくことでしょう。

今年度も一人一人が安心して過ごせる学校づくりと夢や思いを語る事ができる子供、自分や友達が大好きな子供を全教職員で育てていきたいと思っています。引き続き、今年度も保護者の皆様、地域の皆様の温かい励ましと御理解・御協力をいただけますようよろしくお願いいたします。

昨年度の着任時にも書かせていただきましたが、私の学校経営の柱は「子供が主役」の学校です。すべての判断基準の第一は子供です。常に、「これは子供にとって良いことなのか、最善なのか。」と考えられる小ヶ倉小学校であり続けたいと思っています。令和6年度本校のテーマは『考動（こうどう）』です。子供の輝く瞬間を見逃さない教職員集団でありたいと思います。

令和6年度 小ヶ倉小学校スタッフ

令和6年度は、教職員の人事異動により、8名が新たに加わることになりました。詳細については、8日（月）に配付した文書を御覧ください。

【小ヶ倉小学校スタッフ】

一日一日を子供の成長にとって大切な時間の積み重ねだと考え、充実した一年間にしたいと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。

本校2年目になりました、校長の桐山でございます。25名のスタッフ共々、お世話になります。どうぞよろしくお願い申し上げます。



裏面あり

「考動力」について

学期始めのこの時期に、子供たちと話してほしいことを記します。

- 1 **夢をもつ** (実現が難しそうなものでも可)
子供たちにとって夢をもつことは大変大切です。自分の夢をもち、意識することで、物事に対する取組が少しずつ変わってきます。
- 2 **目標を決める** (具体的に取り組めること)
4月の子供たちは、入学・進級の喜びを感じています。その時が**チャンス**です。その目標に向かって**チャレンジ**していくことで毎日が充実します。
この目標は、小さなもので構いません。小さな成功体験を積み重ねることで自信がつかます。小さな成功をたくさん褒めてください。
- 3 **命の大切さ**
多くを語らずとも、一番大切です。

【通学路確認について】

本校では、年度初めの家庭訪問を行わず、1学期末に個人面談を実施します。

しかし、指導上、担任等が児童の通学経路や危険箇所などを把握することが必要ですので、年度初めに「通学路確認」期間を設定しています。

本年度は、4月9日(火)から12日(金)までに「通学路確認」を行います。そのため、この期間は木曜日課とします(9日(火)～12日(金)は全学年5校時授業となります。)

※1年生は 11:30頃、2～6年生は 13:30頃下校予定

【個人面談について】

令和5年度までは、夏休みに1度個人(保護者)面談を実施していました。今年度からは、その面談に加え、4月と12月にも「希望制」での面談を行います。改めて文書でお知らせしますので御確認ください。

【家庭からの連絡についてのお願い】

児童の欠席等の連絡については、保護者の方より確実に連絡をいただいています。昨年度から **tetoru** の利用を行っていますので、今後もそちらを活用し、午前7時30分から8時頃までの間に御連絡ください。

児童の下校時刻や下校経路の変更等につきましては、連絡帳等で保護者の方から担任へ確実に御連絡をお願いします。児童からの変更の連絡は内容が曖昧で不確実な場合が見受けられ、保護者の方へ再確認しなければならないことがありました。必ず、保護者の方から担任に御連絡ください。よろしくお願いいたします。

今年度、小ヶ倉小の子供たちに「身に付けさせたい力」とはなんだろうと考えた中で、思い浮かんだのが、この「考動力」(これは造語です。)です。

「自他の良さを認め 自分で考え、行動できる小ヶ倉っ子」の育成を目指します。

この教育目標を達成するために子供たちに身に付けさせたい資質・能力を次のように考えています。

☆**相互尊重力**…自分の良さと共に、他者の良さも尊重し、違いを認めながら豊かな人間関係を築く力

☆**考 動 力**…物事を自分のこととして捉え、自ら気づき、考え、判断し行動することができる力

☆**向 上 力**…自分の可能性を信じ、常に前向きに一つ上の自分を目指そうとする力

特に、今年度は「考動力」(これは造語です)にこだわって、自分で考え自分で行動できる子供たちを育てることができるよう全力を注ぎたいと思います。

「自動(児童)運転 自動(児童)ブレーキで全速前進!」といった感じでしょうか。様々な教育活動において子供たちに考えさせるべき事はじっくり考えさせ、自らの考えで行動する(自分で運転する)場面を作り、時には自分たちでブレーキをかけながら(自制)、学級や学校を自分たちでより良くする実体験を数多くさせていきたいと考えています。自主自律の精神をつちかいていくことができるよう頑張ります。御家庭の御支援もよろしくお願いいたします。



令和6年度 着任式・始業式の様子

小ヶ倉小「生活のきまり」を別紙にて配付しています。子供たちの安全な生活のために、今一度お子様と一緒に御確認ください。